

町民一人ひとりが誇りと愛着を持ち 生きがいを実感できる まちづくりを目指して



初登庁し花束を受け取る小坂町長

新年明けましておめでとう
ございます。
町民の皆様には、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申しあげます。
昨年の町長選挙におきまして、酒々井町長に就任し、初めての新年を迎えました。町民の皆様から寄せられた期待の大きさと責任の重さに身の引き締まる思いをいたしております。

また、綿貫前酒々井町長におかれましては、平成9年12月町長に就任以来2期8年間酒々井町の発展に尽くされ、昨年の12月6日をもって勇退されました。町の多くの行政課題に対し積極的に取り組まれ、第四次総合計画第一期基本計画および第二期基本計画に基づく事業の展開等、本町のまちづくりの方向性を確か



酒々井町長
小坂 泰久

なものとされまし
た。このご功績に対し心から感謝申し上げます。
さて、私は地方分権の確立と行財政基盤の強化を図り、地域の特色を活かし、創意工夫を凝らしながら、町民一人ひとりが誇りと愛着を持ち、生きがいを実感できる酒々井町を実現させるため、町民の皆様の立場に立った新しい視点で町政運営に誠心誠意取り組み、酒々井町発展のため、渾身の力を傾注してまいります。酒々井町は、歴史と伝統につつまれ、また、緑豊かな自然に恵まれた町であり、交通アクセス等の基盤整備が進められてきたことから、都市機能を兼ね備えた住宅都市として発展してまいりました。
しかし、私たちの酒々井町をさらに活性化させていくためには、少子・高齢化、情報化社会の進展、並びに地球規模による環境問題の意識の高まりなど、時代の変化と要請に的確に対応しながら、酒々井インターチェンジや南部地

区産業団地の整備促進など更なる都市基盤の整備および保健福祉施策の充実、そして教育文化施策の振興を図っていくことが求められております。
このため、今後の町政運営にあたっては、高齢者がいきいき暮らせる町、活力と活気にあふれる町、自然災害に強い安心・安全な町、子どもたちが健やかに育つ町、歴史と文化を大切にした魅力ある町を指針として政策の推進を図っていききたいと考えております。
なお、これらの政策と併せ、第二期基本計画の推進にあたりましては、厳しい財政状況の中、町政システムの総点検を行いながら、行財政改革に取り組んでまいれる所存であります。
どうか、今後とも町政に對しまして皆様の一層のお力添えをいただきますようお願い申し上げます。本年が皆様方にとりまして、すばらしい一年でありますことをご祈念いたしまして、就任および新年のごあいさついたします。